

3年前に徳島から香川に戻ってきて、家づくりを考え始められたというMさん。  
ハウスメーカーが作っていない、自然の木の家を建てたくて、アーキ・プロジェクトに出  
会った時から1年半。土地探し、プラン設計、そして工事を行い、今の家に満足して  
いるというMさんから、家づくりの経緯をお聞かせ頂きました。

まず最初に、アーキ・プロジェクトをご存知になられたきっかけを教えてくださいませんか？

それまでは徳島にいたんですけど、3年前に香川に戻ってきて、「家を建てようかな」と思ったんで  
すね。

それで、住宅展示場にも行った事があるんですけど、あんまり好みの家が無かった。

割と、自然の木の家というか、昔ながらの土壁の家とかが好きだったんですけど、そういう家は  
今のハウスメーカーさんはやっていないので。

ただ、そういう家が建っているのは見た事があるので、そういう家を建てる場所はあるだろうと。  
だから、どこかの大工さんとか、工務店さんがやってるんだろうなとは思っていたんですけど、知  
り合いのところも無かった。

それで「どこかいいとこないかな？」と思って探していたときに、たまたまインターネットでアーキさ  
んのホームページを見た。それが最初のきっかけでしたね。

なるほど。そのホームページを見たときに、そういう自然の木の家を建てる工務店さんを紹介し  
ているとお分かりだったのですか？

いや、そこまでは分からなかったですね。

でも、家づくりの勉強会みたいなことをやっていると書いてあったので、その勉強会に2回か3回  
参加しました。

その中に、建築家の方を紹介してもらった座談会のようなものがあって。

その座談会には建築家の方が3人来られていて、それぞれ自分が造った家の説明をして下さったり、  
写真を見せて下さったりしたんですけど、その中に自分の好みに合った家を建てた人がい  
たんですね。

木を表面に出したというか、木をふんだんに使ってるような家で、あとは壁も土壁に漆喰を使った  
ような感じ。

そんな家を建てていたのは、その時の3人の建築家の中ではその人だけでした。

なるほど。その場でその建築家の方とお話はされたのでしょうか？

その場ではなくて、後日、アーキさん経由で連絡をしました。

最初からそこに決めるつもりはなかったんですけど、1回プランを作ってもらおうようお願いしてみ

た。プランの作成にはお金もかかりませんでしたし。

そうすると、そのプランが良かった。

同じような家を建てられる方も、何人かいらっしゃると思うんですけど、その中であんまり細かく選んでもしょうがないし、「これもご縁だな」と。

建築家の方を色々探しても、時間だけ掛かるし、「この人でいいな」って思ったらもう決めようと思っていたので、そこをお願いすることにしました。

その建築家の方の人柄が信頼出来そうだったというのもありましたし。

なるほど。その後の打ち合わせはどのように進んだのですか？

最初にこちらからざっくりした希望を出して、あとは向こうから出来上がってくるプランを見て予算も含めて調整をしていく感じですね。

うちに来てもらって、説明してもらったりもしましたし、こちらから向こうの事務所に行った事もあります。

ざっくりとした希望としては、木を表面に出したり、土壁とかいう以外にも、台所とダイニングを土間にしたいというお話もしましたし、あとは薪ストーブを入れたり、吹き抜けにしたいというようなことを伝えました。

これは、住宅の雑誌とかで見て、「いいな」と思っていた希望ですね。

土間に関して言えば、親戚の農家を見て知っていたので、「ああ、こういうのもいいな」というのはありましたけど。

最初に出てきたプランでは、家が大きいというか、予算的にちょっときつかったので、面積を減らしてもらって、間取りも変えて、予算に近づけるような形で修正したり。

そうやってプランが出来上がっていったという感じです。

それから先の工事というのはどのように進んだのですか？

その後は、「工務店をどこにするか？」というのがあるんですけど、工務店はその建築家さんが

以前、一緒にお仕事をされたところを紹介してもらいました。

工務店さんの紹介に限って言うと、アーキさんからの紹介ではなかったですけど、それで実際に家が建っていった。

建つまでに、だいたい10ヶ月ぐらい掛かりましたね。

家を建てられるに際して、最初から土地は決まっていたのでしょうか？

いや、土地はまだ全然決まっていなかったんですよ。

前々から広告を見たり、自分自身で観に行ったりとかして土地を探していたんですけど、場所や広さが合わなかったり、道路が狭くて車が入りにくいか、なかなかいいところが無かったです。

それで、座談会が終わった後に、若松さんとちょっとお話をし、家の前にまず土地を決めないといけないということで、場所や広さの希望をお話ししたら、その日のうちに不動産屋さんを紹介して頂いた。

そうすると、その不動産屋さんが、正式に販売される前の分譲地を紹介してくれた。地図とか図面みたいなのを見せてもらって、その中で予算に合ったところを選んだんですけど、もう、すぐ決まりましたね。

なるほど。そうやって土地も決まったわけですね。そうやって建った今の家。どんな感じですか？

やっぱり、気持ちがいいというか、見た目もキレイだし、すごい満足してます。プランを決めるときには予算的な事もあるんで、諦めた事もありますけども、施工が始まってからは、ほぼ希望通りの家になっています。

やっぱり、土間は良かった。  
土間と薪ストーブ。  
薪ストーブは薪を入れる時に、薪の灰とかが結構外にポロポロこぼれたりしますが、土間にしたから掃除もしやすいですし。

土間は台所とダイニングというよりも、玄関の方からずっと繋がってるような感じです。「土間にすると寒いかな？」とも思ったんですけど、コンクリートの下に断熱材を入れてもらったりしましたので、冬でもそれほど寒い事もない。吹き抜けもあるので、ストーブの熱も2階の方までいきますし、そういう意味では、非常に良かったなと思います。

あとお風呂の中も、壁と天井を木の板張ってるんですけど、それもやっぱりキレイですし、気に入ってます。

照明器具も蛍光灯をもうほとんど入れて無くって、ほとんど白熱灯なんです。まあ、多少は暗めなんですけど、慣れたらそんなに気にならないですし、「照明の感じも非常に雰囲気があっていいかな」と思いますけどね。

なるほど。そういう家が建った中で、アーキさんというのはどのような存在だったのでしょうか？

アーキさんには出会いを提供して頂きました。ひょっとしたら、アーキさんを通さなくても、同じようにしようと思ったら出来るのかもしれないですけど、果たして自分だけの力だけで、「今の建築家の人とか工務店の人とかに辿り着けたか

な？」と思うと、なかなか難しかったと思うんですね。

縁というか、自分で探しても、何もない状態からそこに辿り着くのは難しい。  
建築家もそうですし、不動産屋さんもそうです。

だから自分で探していたら多分、別の業者になってたかも分からないので、そういう意味では出会いを提供してもらったということが良かったと思います。

もう、大いに、実際に自分の希望を具体化する時の出会いのきっかけになってますから。

なるほど。本日は貴重なお話をありがとうございました。